



いたびっ
板櫃 <校訓>
真理の探究
自主躍進

令和5年6月26日(月)発行
校長 栗原博巳
北九州市小倉北区白萩町8番1号
HP: www.kita9.ed.jp/itabitsu-j/

<学校教育目標>
自立・共生～自立心にあふれ、他を思いやる心をもった生徒の育成～
<目指す生徒像>
①「時を守り、場を清め、礼を正す」生徒(凡事徹底)
② 自ら考え、正しく判断し、進んで学習や諸活動に取り組む生徒(自立)
③ 思いやりの心を持ち、協力し合って集団生活の向上に努める生徒(共生)
④ 与えられた仕事に対し、役割を果たすことのできる生徒(責任)

7月行事をお知らせします！

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	土	柔道区内大会(小倉北柔剣道場) 卓球区内大会(新門司体育館) ソフトテニス区内大会(三萩野庭球場) バドミントン区内大会(板櫃中)	16	日	バドミントン市内大会(若松体育館)
2	日	バドミントン区内大会(板櫃中)	17	月	ソフトテニス市内大会(三萩野庭球場) 軟式野球市内大会(若松球場 他) バドミントン市内大会(若松体育館)
5	水	門司総合特別支援学校見学会	18	火	保護者会(4日目) 平和学習 学校説明会(ひびき)
7	金	生徒総会	19	水	学期末大掃除 全市一斉部活動休止日(変更あり)
8	土	水泳市内大会(アクアパーク桃園) サッカー市内大会(ミクスタ 他)	20	木	終業式 フレッシュ笑顔ミーティング(オンライン)
9	日	サッカー市内大会(ミクスタ 他)	29	土	体験入学(常磐・豊国学園)
12	水	保護者会(1日目) ビブリオバトル決勝	30	日	吹奏楽コンクール
13	木	保護者会(2日目)	<p>1学期が終わります。この1学期、学校生活目標の「規律」「感謝」「情熱」の達成度はどうだったでしょうか。その「規律」「感謝」「情熱」を支えるものが、主体性です。みなさんは、感染防止に努めながら授業、部活動、委員会・係活動、清掃、そして礼儀正しい行動などをおろそかにすることなく、日々の生活をしっかりと送ることができました。それこそが「板櫃中プライド」です。</p> <p>2学期もたくさんの行事が予定されています。特に、2年生は修学旅行です。成功に向けて、「集団の力」を高めていきましょう。</p>		
14	金	保護者会(3日目)			
15	土	体験入学(九州国際大付属・西南女学院) 陸上市内大会(本城陸上競技場) 卓球市内大会(浅生スポーツセンター) 柔道市内大会(若松武道場) 軟式野球市内大会(若松球場 他) ソフトテニス市内大会(三萩野庭球場)			
16	日	陸上市内大会(本城陸上競技場) 卓球市内大会(浅生スポーツセンター) 柔道市内大会(若松武道場) 軟式野球市内大会(若松球場 他) ソフトテニス市内大会(三萩野庭球場)			

○ 中体連の日程は、天候等によって変更になる場合があります。その際は各部でご確認ください。

暴力団排除教室実施(1・2年生対象)

6月21日(水)5校時に暴力団犯罪から青少年を守るために県警が実施する「暴力団排除教室」があり、全校生徒が耳を傾けました。福岡県警組織犯罪対策課 高野 真紀先生は「暴力団は映画などが美化するイメージと違い、犯罪行為をする集団。関わったら不幸になる。ささいなことでも警察に相談して」と訴えました。福岡県警は、県暴力団排除条例に盛り込まれた「青少年への暴力排除教育」に基づき、2011年から県内の全中学高校を対象に教室を実施しています。

この日は、暴力団のしくみや暴力団に入るきっかけなどを高野先生がスライドで紹介しました。事例を示しながら「暴力団は決してかっこいいものではなく、入ってしまったら最後、地獄のようなものだ」と強調しました。さらに、最近では低価格の大麻購入を勧めたり、インターネットを介したりした被害も少なくないことを説明しました。暴力団犯罪を避ける注意点として①非行に走らないこと②ネットに個人情報掲載しないこと③人を傷つけないことなどを挙げました。(本日は他に組織犯罪対策課 黒木 雅子先生も参加しています)

板櫃中学校では、生徒が暴力団員による犯罪の被害に遭わないことを目的として「暴力団排除・薬物乱用防止教室」を毎年実施しています。福岡県警察本部から講師を招き、暴力団の加入手口など実際の事例をまじえながら解説していただきます。講演では、薬物乱用の危険性についても紹介し、生徒が生涯にわたって暴力団への関与や薬物乱用を絶対にしないという意思をもち、行動できるように学ぶ機会とします。このような暴力団排除教育を行うことで、生徒に「暴力団犯罪の被害に遭わない、暴力団に関わらない」といった意識付けを行うとともに、将来的には「暴力団が存在しない福岡県」の実現に結び付けることを目指しています。



進路講演会(3年生対象)

6月22日(木)今年度も、敬愛小学校 龍 達也校長先生をお迎えして進路講演会を開催しました。講演の内容は「未来を変えるための3つの方法」です。龍先生は昨年度もおっしゃっていましたが、板櫃中の生徒の「聴く態度」が素晴らしいということです。「聞く」ではなく「聴く」姿勢が素晴らしいのです。「聴く」という漢字が表すように、「目」「耳」「心」で「聴く」ことができましたか。「未来を変えるための3つの方法」は「①変化に対応できる力～思考を変える～」 「②チャレンジ・継続することの大切さ」 「③感謝の気持ち」です。以下、龍先生の講演のキーワードを書きます。

○やろうとするのか、やろうとしないのか ○未来は変わる ○激変する未来で求められるスキルとは? ○コップの水を見て、「まだ半分もある」「半分しかない」 ○結果を変えるためには:考え方⇒行動⇒結果 考え方を変えることは、成功への第一歩 ○今、起こっているできごと、意味を与えるのはあなたです! ○間違いは宝物! ○君の外には、無限の世界が広がっている ○自分で限界を決めない その限界は幻だ ○困難とは、今難しいだけ ○御陰様、有難う ○続けることで未来は変わる ○自分が見ている世界がすべてではない ○ズルはしない 自分が見ているから 等

